

産廃焼却炉反対

シニア有志の会をた 立ち上げました

ヤングママさんたちが「子どもたちの未来のために」と五領地区保護者有志の会をたちあげて、「STOP さんばいくん通信」を活発に出して、みんなで市長さんに手紙を書こうと呼びかけ、4月6日のパレードでは最後に子供の手から市民生活相談課の人に手渡したり、対策協議会が作ってくれた地域で撮影したカワセミの鳥を中心とした素敵なポスターをゼッケンにしようといひもを取り付けてくれたりで、大活躍されています。

そこで私たち中高年の者も負けてはならじ？と「負うた子に教えられ」のようですが、4月11日に東上牧・淀の原の有志が集まって「シニア有志の会」を立ち上げました！

まずは各自がいろんな思いを出し合う中で、「子ども・孫たちの未来を守るために」最後まであきらめずやり続けることが大事、と考えが一致して、以下のことを当面決めました。

- 1 まだ産廃廃棄物や特定管理廃棄物とは何かを分かっていない人も多いため、学習会を何度でもやろう。
まずは4月23日(日)2時～4時 東上牧公民館でやることが決まっているので、そこへ参加することを呼びかけよう。
- 2 4月10日時点で署名は29,291人となっていますが、この問題は高槻市全体の問題でもあるので、他地域の人たちの賛同を得るために、これからも高槻市駅前などで、署名活動を続けていこう。
当面は毎週月曜日に阪急高槻市駅前で署名活動を行います。時間は11時～12時まで。署名用紙や署名板などは有志の会で準備するので、だれでもが気軽に参加してもらうように呼びかけよう。
- 3 随時このシニア有志の会の会合を開き、多くの人に参加してもらって、地域住民、高槻市民の状況を確認しながら、焼却炉を建てさせないためになにができるのか、を考え実行していこう。

次回の会合は4月29日(土・祝)10時～12時 東上牧公民館にて行いますので、皆さん

若い人も中高年の方も誰でもご参加くださ～い



要請はがきを手渡す子どもたち

